



# ここから始まる道

1月8日、今年成人を迎えた若者たちが、文化センターに集まりました。今月号では、平成29年の町成人式の様子、当日「成人のことば」を話した成人者のインタビューなどをお伝えします。

## 新たな門出

「久しぶり！」

元気な弾む声で文化センターに響き渡りました。

玉村町が一気に賑やかになる日、「成人式」。今年も文化センターに着飾った若者たちが続々と集まりました。今年の対象者は男258人、女291人と、計549人が新たな門出を迎えました。（式参加者は男210人、女229人）

久々に友人と会い、話が尽きない成人者たち。しかし、いざ式典が始されると、話をしたい気持ちを抑え、全体の雰囲気や乱さず、式典に参加していました。今年も全国では荒れた成人式の様子がメディアで報道さ

れましたが、玉村町の成人式の様子を見ると、ごく一部のことで感じられます。式典は国歌斉唱に始まり、教育委員長や町長のお祝いの言葉が成人者へ届けられました。

成人者を代表して、井上駿さんが二十歳になった責任や決意などを「成人のことば」で発表し、その後は特別ゲストとして、またまたお祝いにつけました。またまたお祝いすると「またまた〜」などの声がかかり、会場が賑わいました。

式典が終わると、再び懐かしい話に花を咲かせたり、友人や家族と記念撮影をする成人者たち。同窓会の案内もさめ、楽しそうな雰囲気につつまれた文化センターとなりました。

## 成人者代表インタビュー



瀬下 輝さん

大人になった感じがしていますが、大人なのでしっかりと人生を送りたいです。今、自分のお店を持っていますが、社長になり、しっかりと社会に貢献していきたいと思っています。



井上 駿さん

成人を迎えたので自分でしっかり自立して生きていこうと思います。今大学生ですが、これから人生における大事な選択が待っているのので後悔しないように、自分で人生のことを考えて行動していきたいです。



浅沼 駿斗さん

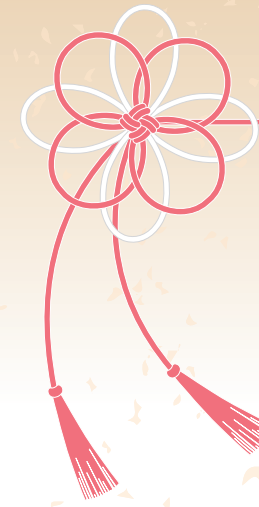
二十歳になったということで、これからの社会を担っていくのは自分たちだという自覚が湧いてきました。改めて自分のことを見つめ直して、目標に向かって頑張っていきたいと思っています。



天田 千尋さん

無事に二十歳を迎えることができたのは、今まで育ててくれた両親をはじめ、まわりの人の支えがあったからなので、感謝したいです。これからは社会人として自覚と責任を持ち、何事にも一生懸命頑張ります。





# 新成人の夢・希望

新成人の皆さんに夢・希望などをお聞きしました

